

平成30年度かいぼり結果概要報告【野川公園：飛地】

1. かいぼりの概要

【実施日】平成30年12月22日

【天候】曇り、雨

【生物調査参加者数】

ボランティア9人・関係者約20人

2. 結果概要

【水質】かいぼり後にCODは増加し、T-P、SSは減少していました。透視度は良好な状態に変化はありませんでした。かいぼり前後で大きな水質の変化はありませんでした。

【水生生物】生物捕獲によりアメリカザリガニやカワリヌマエビ属の一種などの外来種を駆除することができ、ホトケドジョウなどの貴重な在来種の生息環境は改善されたと考えられます。

3. 調査結果

水質

項目	単位	平成30年度		令和元年度
		かいぼり前	かいぼり直後	かいぼり後
調査日		H30.11.15	H31.2.27	R1.8.9
天候		曇	晴	晴
気温	°C	15.3	11.0	33.3
水温	°C	15.5	13.5	23.3
透視度	cm	>50	>50	>50
ORP	mV	494.0	463	+204
pH		7.3	7.5	7.5
COD	mg/L	2.2	2	3.8
BOD	mg/L	<0.5	<0.5	1.5
T-N	mg/L	4.6	5.32	4.80
T-P	mg/L	0.010	0.009	0.010
DO	mg/L	8.8	9.2	16.9
SS	mg/L	3.0	2	1

捕獲した生物と個体数

和名	平成30年度		令和元年度	重要種		外来種 ※3
	かいぼり前	かいぼり時	かいぼり後	環境省RL (2019) ※1	東京都RDB (2013) ※2 北多摩	
	H30.11.26	H30.12.22	R1.7.29			
カワナ		1				
イトミミズ科		2				
ミズムシ(甲)			1			
カワリヌマエビ属		3,078	11			○
アメリカザリガニ		448	5			○
モツゴ		5				
ホトケドジョウ	3	20	5	EN	CR+EN	
ミナメダカ		35		VU	CR+EN	
ウシガエル			1			○

水生昆虫を除く／かいぼり前・かいぼり後はサンプリング調査、かいぼり時は全数捕獲

※1 環境省レッドリスト2019 ※2 レッドデータブック東京2013

※3 外来種：人間の手によって、ほかの地域から入ってきた生物のこと

